（様式１）

平成２４年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） ０３６	**提案機関名**	農業技術センター普及指導部

要望問題名　**果樹におけるセシウムの樹体への吸収と果実への移動機構の解明と対応策**

要望問題の内容　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）　】

福島の原子力発電所の事故により本県果樹でもウメ果実にセシウムが微量であるが検出された。土壌からの吸収と樹体直接の吸収の経路が考えられるが、吸収経路の解明と一度樹体内に吸収されてしまったセシウムを樹体外に出すための対応策の検討をお願いしたい。

解決希望年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター　②畜産技術センター　③水産技術センター ④自然環境保全センター
備　考	

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	**担当部所**	果樹花き研究部

対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可

試験研究課題名　（①、②、④の場合）

対応の内容等

新たな原子力発電所からの放射性物質の放出がなければ、今後落葉果樹についてはこれ以上問題にはならないと考えられます。現在も進められている神奈川県等によるサンプル調査で落葉果樹に関して放射性セシウムの検出が新たに問題となれば課題化を検討いたします。

解決予定年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
備　考	